

感染症情報 12月8日～14日

府下小児科185医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	736例(堺市	36例)
②溶連菌感染症	401例(堺市	44例)
③RSウイルス感染症	171例(堺市	18例)
④咽頭結膜熱	85例(堺市	2例)
⑤伝染性紅斑	83例(堺市	3例)

府下290医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 7,318例(堺市 493例)

報告数の順位。前週比11.5%増の1,625件。感染性胃腸炎は府下で前週648例→今回736例、堺市で前週31例→今回36例。溶連菌感染症が府下で345例→401例、堺市で29例→44例。RSウイルス感染症が府下で168例→171例、堺市で9例→18例。咽頭結膜熱が府下で60例→85例、堺市で3例→2例。伝染性紅斑が府下で91例→83例、堺市で3例→3例であった。

インフルエンザは府下で前週7,852例→今回7,318例(7%減)。堺市で587例→493例(16%減)。定点当たり25.23と19.72。全数把握の百日咳は大阪府で前週18例→今回10例。堺市は0例→0例。府内の累積報告数は3,264例。

府下290医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 159例(堺市 15例)
大阪府定点 0.55 堺市定点 0.60

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で193例→159例(18%減)、定点当たり0.67→0.55。堺市で22例→15例(32%減)、定点当たり0.88→0.60であった。

府下290医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 15,130例(堺市 1,329例)
大阪府定点 52.17 堺市定点 53.16

急性呼吸器感染症は大阪府で15,973例→15,130例(5%減)、定点当たり55.08→52.17、堺市で1,488例→1,329例(11%減)、定点当たり59.52→53.16であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。